



ふれあい

河東



70号
発行元
河東地区コミュニティ運営協議会
広報委員会
TEL:35-1837 FAX:35-1864
http://katou-cc.com/

河東地区 ふれあいの森 総合公園で開催 グラウンド・ゴルフ大会

残暑の中での大会となりましたが、本年度のグラウンド・ゴルフ大会を9月3日(日)に開催しました。

一般交流の部が10チーム、世代間交流の部2チーム、そしてオープン参加の部1チームの計13チームで試合をしました。

当日は各チームの集まりがよく、予定より早めの試合開始となりました。プレイヤーの最高齢が85才で80才以上の参加者は14人でした。少年、少女、高齢者とプレーを楽しんでいました。

参加されたプレイヤーの皆さん、スタッフの皆さんお疲れさまでした。

(公民館活動部会 小泉正夫)



世代間交流の部
優勝
城西ヶ丘A



一般交流の部
優勝
天平台A

河東地区 ソフトボール大会



優勝
城西ヶ丘B



準優勝
稲元

ソフトボール大会を9月18日(日)に開催しました。当日は晴天のスポーツ日和となりましたが、前日の台風18号の為グラウンドに少し水たまりがあり、試合開始前に役員とスタッフの皆さんがスポンジで水取りなどの整備を行いました。

参加チームは一般部門が6チームで、熱戦が展開されました。ある試合は女性がピッチャーで他チームの人たちもその女性ピッチャーを応援したので試合は大いに盛り上がりました。

また今大会はコールドゲームあり、60分打ち切りゲームありの親睦試合でした。

大会を運営されたスタッフの皆様方のご協力に感謝いたします。17地区の皆様、来年度は多くのチームが参加されますようお願い致します。

(公民館活動部会 小泉正夫)

河東地区自主防災訓練を実施



を行いました。

また、各自治会においても当日訓練が可能な地区は、情報伝達訓練、避難訓練、防災資機材の点検、確認などを実施して頂きました。その結果、5自治会152世帯332人の参加がありました。ご協力ありがとうございました。(河東地区自主防災会 本部長 伊規須國光)

河東地区自主防災会は、9月9日(土)に宗像市総合防災訓練に合わせて防災訓練を行いました。

訓練は、非常時(大雨、地震)を想定した災害対策本部(協議会会長以下各部長10人)と協議会事務局員3人、市職員3人の合計16人で避難者受付、救援物資受け入れ、ボランティア受付などのテント設営訓練や防災備蓄品の確認と取扱い訓練、敷地内防災関連施設の確認など

子どもたちの「そば作り」体験

9月2日(土)、河東地区コミュニティ運営協議会では「河東地区まちづくり計画」の一環として、子ども達に「そば作り」を体験してもらいました。

稲元のシルバー農園横の畑に、協議会役員やボランティアの皆さんおよび募集で参加してくれた親子4組子ども9人の総勢35人が、河東の薄幸一さん指導の下で約600㎡の畑にそばの種5kgをまきました。



10/1
現在の様子

種まき

そばは、約2ヶ月で収穫できるそうです。11月には刈り取り、乾燥、製粉、12月に「そば打ち体験」を実施する予定です。詳細については、「かどコミだより」などでお知らせします。

なお、畑を貸していただきました稲元の瀧口哲也さんには紙面を借りてお礼申し上げます。

(運営協議会 事務局長 日南利幸)

誇れる 宗像歴史年表発表会



歴史研究会が5年を自處に作成した「誇れる宗像歴史年表」が半年を残して完成し、9月10日(日)に発表会を行いました。これも会員全員が力を合わせて取り組んだ賜だと思います。特に北九州大の学生で齋藤君の功績は、地獄に仏の存在を感じずにはられません。

奇しくも今年、宗像・沖ノ島と関連遺産群が世界遺産

に決定した同時期に完成できた事は殊更感慨深いものを感じさせられました。

当日は40人近くの方が熱心に聞いていただき、新旧住民の方々に宗像を再度見つめ直して、希望と誇りを持って住んで頂けたら、会員の苦労も報われると言うものです。(年表はコミセン廊下に展示しています)

(公民館活動部会 歴史研究会 花田敏彦)



花田敏彦氏

9月24日(日)サンリブ宗像店で、献血が実施されました。

- 参加人数 …… 96人
- 献血人数 …… 80人
- 献血できなかった人 …… 16人

献血にご協力ありがとうございました。(コミセンの区長会と食進会では献血推進運動の支援を行っております)

